

東吳大學 101 學年度碩士班研究生招生考試試題

第 1 頁，共 2 頁

系級	法律學系碩士班 A 組	考試時間	100 分鐘
科目	日文	本科總分	100 分

*考題全部無須抄題目，須註明題號

一・在括弧中填入適當的助詞（2 分×20=40 分）

1. バスは1時間おき（ ）出している。
2. 彼は家族（ ）ともにシンガポールに行くことになった。
3. 日本では大学の試験は2月から3月（ ）かけて行われる。
4. 今日（ ）限りに酒を飲むのをやめる決心をした。
5. 台湾（ ）撮った写真を皆に見せたい。
6. 「に」は五十音図において第5行第2段（ ）位置する。
7. その建物は面白い形（ ）している。
8. 今度の講演会（ ）きっかけに生け花に興味を持つようになった。
9. 上海へ出張（ ）行ったときに気づいたことをメモした。
10. この小説は多くの人々（ ）読まれている。
11. 朝の通学電車の中で足（ ）踏まれた。
12. 家族（ ）相手のカードを推理して当てるゲームをした。
13. 十年前に私（ ）引っ越した家には、大きな池があった。
14. その日（ ）限って彼は帰りが早かった。
15. 日程はいつにすればいいかという点（ ）意見が食い違った。
16. 坂（ ）転がってきた勢いが止まらず、そのまま壁にぶつかった。
17. 窓ガラスを割ってしまったお詫び（ ）言いに行った。
18. 駅まで歩く途中（ ）郵便局がある。
19. たばこを吸っているところ（ ）見られた。
20. 刀（ ）切られた傷が肩にある。

二. 從①～④中選出合適的答案（2 分×20=40 分）

1. 今年こそ大学院に入れる（①ため②よう③だめ④だから）、頑張りましょう。
2. 彼女は女の私から見れば女（①のようで②だそうで③みたいで④らしくて）魅力がある。
3. このラーメンは量といい味といい文句の（①つけるべきではない②つけようがない③つけるはずではない④つけろがない）。
4. あの人は牧師というよりむしろタレントに（①向いている②向けている③向っている④向けられている）。
5. 最近登校拒否の青少年は（①増える②増えた③増えている④増えていた）一方だ。
6. これは私（①なのに②なれに③なりに④なにに）考えて出した結論だ。

東吳大學 101 學年度碩士班研究生招生考試試題

第 2 頁，共 2 頁

系級	法律學系碩士班 A 組	考試時間	100 分鐘
科目	日文	本科總分	100 分

7. 病気 (①にも関係ないで②にもかかわらず③にもかかわらず④にもかかわらないで) 会議に出席した。
8. 本日は休日に (①つき②つく③つけ④つめ) 休ませていただきます。
9. 先輩はもちろん初対面の人 (①にとっても②についても③につけても④に対しても) 敬語を使う。
10. 彼は財産 (①ばかりか②ばかりが③ばかりで④ばかりに) 家族まで捨てて、蒸発した。
11. 有能な陳さんの (①人②人間③もの④こと) だから、きっといい仕事をするだろう。
12. 死別 (①ほど②のように③のこと④ばかり) 悲しいことはない。
13. 彼女は愛を (①こまめて②こみて③こめて④こもって) 自分で編んだセーターをボーイフレンドに贈った。
14. 今年は雨が少なかったのに、米の収穫量は思いの (①以外②以下③ほか④そと) 多かった。
15. あそこでは一流レストラン (①ななでは②なにでは③ならでは④なりでは) の豪華な料理が食べられる。
16. 高すぎて、記念品が売れない場合には値下げ (①ざるをえない②さざるをえない③しざるをえない④せざるをえない)。
17. いくら痩せたくても、何も食べない (①わけにはいかない②わけがない③はずがない④はずにはいかない)。
18. 両親の了解の (①もとに②よそに③ものに④ことに)、2 人は一ヶ月前に結婚した。
19. 日記から判断すると、彼女は家出した (①そうだ②だろう③に違いない④に違わない)。
20. 展覧会に参加する人は、8 時に駅で待ち合わせる (①ところだ②ところになっている③ことになっている④ことにされている)

三. 在括弧中填入“一個”適當的字，有可能是漢字、平假名或片假名 (20 分)

高橋さんのお父さんは、今年 65 歳だ。5 年前に 35 (①) 間勤 (②) た会社をやめた。会社をやめてからは、全 (③) 働 (④) ていない。今は一人で、いな (⑤) の家に住んでいる。

ときどきお母さんが来ると、(⑥) へ出かけるが、(⑦) うでなければ、(⑧) いてい家にい (⑨) 、テレビを見ている。朝起 (⑩) ると、(⑪) ぐテレビをつ (⑫) る。そして、夜寝 (⑬) までずっと、テレビを見ている。(⑭) げをそりなが (⑮) 、テレビを見る。(⑯) はんを食べなが (⑰) 、テレビを見る。お客さんが来 (⑱) も、「いっしょにテレビでも見ましょう。」と言って、(⑲) 分の好きな番 (⑳) を見る。